

プロセッシング計算力学分科会 2024年度総会および第77回セミナー 「デジタルツインを目指すシミュレーションの役割と最新動向」

日時：2024年4月19日(金) 13:00~16:40

会場：名古屋大学 豊田講堂3階会議室

[〒464-0814 愛知県名古屋市千種区不老町]

(<https://www.nagoya-u.ac.jp/extra/map/index.html> の「D3 ⑤」の建物)

交通：地下鉄名城線 名古屋大学駅下車

3番出口より徒歩3分

(<https://www.engg.nagoya-u.ac.jp/access/>)

主催：日本塑性加工学会 プロセッシング計算力学分科会

趣旨：デジタルツインとは、仮想デジタル空間で現実世界とリンクし、リアルタイム性があり、現実世界にフィードバックさせる特徴があります。近年デジタル化が加速する中、リードタイムやコストの削減、安全性や品質改善に向けて、デジタルツインを目標とした取組み事例が増えてきています。デジタルツインを実施する上では、シミュレーションの技術の活用が有効ですが、どのように現実世界とリンクさせるかは重要な課題です。そこで、本セミナーでは、今後のCAE活用の指針になるようにデジタルツインに関して、第一線で活躍されている技術者・研究者に講演頂きます。

プログラム

プロセッシング計算力学分科会 2024年度総会

(13:00~13:30)

第77回セミナー

(13:45~16:40)

司会 (株)ヤマナカゴーキン 今橋 智則君

1. 開会あいさつ

(13:45~13:50)

プロセッシング計算力学分科会主査
黒田 充紀君

2. 計測融合CAEとAIサロゲートモデルによる

デジタルツインソリューション

(13:50~14:30)

(株)先端力学シミュレーション研究所
大浦 賢一君

3. 延性破壊クライテリアを介したせん断加工
切り口観察像への同化解析

(14:30~15:10)

鳥取大学 松野 崇君

休憩

(15:10~15:20)

4. 鍛造シミュレーションにおけるデジタルツインの
現状と課題

(15:20~16:00)

(株)YGソリューションズ 金 秀英君

5. 切りくず特徴の同化による切削FEMの改善

(16:00~16:40)

産業技術総合研究所 三坂 孝志君

定員：60名

参加費(消費税10%込)：プロセッシング計算力学分科会
会員は無料、日本塑性加工学会正会員および賛助
会員5,000円(ただし学生会員は半額)、その他
8,000円。お支払い方法は銀行振込のみとさせて
いただきます。

申込方法：「第77回セミナー申込み」と題記し、(a)氏名、
(b)勤務先・所属部課名、(c)連絡先(住所・電話・
E-mail)、(d)会員資格(正会員・賛助会員・学生
会員など)、プロセッシング計算力学分科会会員の
場合はその旨を明記のこと、(e)セミナー参加費の
振込予定日、を明記の上、E-mailにてお申し込み
ください。折り返し、請求書をお送りいたします。

申込先：プロセッシング計算力学分科会事務局
静岡大学大学院 機械工学コース
吉田 健吾 宛

E-mail: processing-jstp@jstp.or.jp

電話/FAX: 053-478-1030

申込期限：2024年4月5日(金)

注意：プロセッシング計算力学分科会最新の情報は学
会ホームページでお知らせします。

<http://www.jstp.or.jp/commit/processing/index.htm>